

令和9年度（令和8年度実施）総合型選抜における実施教科・科目等について

令和8年 5月7日  
三 重 大 学

令和8年3月30日付けで本学HPにて、総合型選抜における実施教科・科目等について公表したところですが、教育学部音楽教育コースの実技試験について、下記のとおり一部変更となりますのでお知らせいたします。詳細は次頁をご確認ください。

なお、今後変更となる場合がありますので、令和8年6月～7月頃公表予定の「令和9年度入学者選抜要項」及び「令和9年度総合型選抜学生募集要項」で必ず確認してください。

音楽教育コース実技試験 試験内容

<変更前>

- I 新曲視唱
- II 実技・共通
  - ①「声楽」および②「ピアノ」の両方を受験
- III 実技・選択
  - 「声楽」または「ピアノ」または「鍵盤楽器以外の器楽」により、  
5分以内の任意の1曲（自作曲を含む）を暗譜で演奏

<変更後>

- I 新曲視唱
- II 実技・選択
  - 「声楽」または「ピアノ」または「鍵盤楽器以外の器楽」により、  
5分以内の任意の1曲（自作曲を含む）を暗譜で演奏
- III 実技・指定
  - II 実技・選択で「声楽」を選択した受験生は「ピアノ」を、「ピアノ」を選択した受験生は「声楽」を、「鍵盤楽器以外の器楽」を選択した受験生は「ピアノ」または「声楽」のいずれかを受験

## 【音楽教育コース】

音楽に関する以下の技能を審査し、総合点により評価します。下記のⅠ、Ⅱ、Ⅲを必ず受験してください。出願書類提出後の曲目等の変更は認めません。なお、Ⅱで選択した内容は入学後の専攻分野を決定するものではありません。また、卒業研究は声楽・器楽（ピアノ）・作曲・音楽教育の中からの選択になります。

### Ⅰ 新曲視唱

臨時記号を含む 8 小節程度の新曲視唱を 1 曲課します。予見は 1 分間です。予見終了後、ピアノで主和音と開始音を鳴らします。難易度等は以下の楽譜を参考にしてください。唱法は問いません。



### Ⅱ 実技・選択

「声楽」または「ピアノ」または「鍵盤楽器以外の器楽」により、5分以内の任意の1曲（自作曲も含む）を暗譜で演奏してください。弾き歌い・弾き語りも含みます。いずれも反復記号がある場合は省略して演奏してください。なお、「鍵盤楽器以外の器楽」で受験する場合は、楽器の範囲を次のとおりとします。

フルート、オーボエ、クラリネット、（種類は問わない）、サクソフォン（種類は問わない）、バスーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、スネアドラム、マリмба（ハ～4点ハの4オクターブ）、バイオリン、ビオラ、チェロ、コントラバス、リコーダー（種類は問わない）、アコースティックギター（種類は問わない）、三味線、尺八、鼓。

上記に該当しない楽器で受験を希望する場合は学務部入試チームにお問い合わせください。

#### 「注」

- (1) 各自が選択した実技の内容（「鍵盤楽器以外の器楽」を選択した場合は楽器名）、曲名などの必要事項を三重大学入試情報ウェブサイトに掲載予定の「選択曲目等申告書」に記入のうえ出願確認票とともに提出してください。なお、「鍵盤楽器以外の器楽」で受験する場合は、伴奏がある曲を選択しても試験では伴奏をつけずに審査します。
- (2) 演奏する楽譜（声楽の場合はピアノ伴奏譜）を1ページの大きさA4判にコピーし、見開きになるように横一連に貼り付け、出願時に提出する出願確認票とともに2部提出してください。
- (3) 演奏時間が5分以上の曲を選択してもかまいません。その場合は、演奏を途中で止めることがあります。採点には影響ありません。
- (4) 「鍵盤楽器以外の器楽」で受験し、長休符を含む楽曲を演奏する場合は、試験では楽譜どおりの休

符の長さにする必要はありません。適宜、休符を短くして演奏してください。

(5) 「鍵盤楽器以外の器楽」で受験する場合は、楽器は原則として持参してください。

### III 実技・指定

II 実技・選択で「声楽」を選択した受験生は①を、「ピアノ」を選択した受験生は②を、「鍵盤楽器以外の器楽」を選択した受験生は①または②のいずれかを受験してください。

#### ①ピアノ

J. S. バッハ作曲「二声のインヴェンション」の中から任意の1曲を演奏してください。演奏は暗譜でなくてもかまいませんが、その場合は各自が楽譜を用意してください。反復記号がある場合は省略して演奏してください。

「注」

(1) 選曲した曲の曲名(番号)、調性を三重大学入試情報ウェブサイトに掲載予定の「選択曲目等申告書」に記入のうえ出願確認票とともに提出してください。

#### ②声 楽

次の a. ～g. の中から任意の1曲を1番の歌詞のみ歌唱してください。歌唱は暗譜でなくてもかまいませんが、その場合は各自が楽譜を用意してください。なお、歌唱にあたって調性は自由としますが、「注」(3)に記載のとおり、指定された出版社の中から選択するようにしてください。

- a. 赤とんぼ(山田耕筰 作曲)
- b. 荒城の月(滝廉太郎 作曲)
- c. 早春賦(中田章 作曲)
- d. 夏の思い出(中田喜直 作曲)
- e. 花(滝廉太郎 作曲)
- f. 花の街(團伊玖磨 作曲)
- g. 浜辺の歌(成田為三 作曲)

「注」

- (1) 試験当日のピアノ伴奏者は大学で用意します。
- (2) 選択した作曲者名、曲名、調性を三重大学入試情報ウェブサイトに掲載予定の「選択曲目等申告書」に記入のうえ出願確認票とともに提出してください。
- (3) 原調・移調に関わらず受験曲のピアノ伴奏譜(音楽之友社、全音楽譜出版社、カワイ出版社のいずれか)を1ページの大きさA4判にコピーし、見開きになるように横一連に貼り付け、出願時に提出する出願確認票とともに2部提出してください。